

平田建設がi-Con現場見学会  
最先端の土木技術紹介  
帯広農業高生40人対象に



【帯広】平田建設(土  
嶋、長谷川雅毅社長)は9  
日、音更町内の「富秋十福  
川下流地区第一幹線排水  
水路東和基線工区」の現場  
で帯広農業高校の生徒を対  
象に、i-Constructio  
n現場見学会を開  
催した。生徒40人は生産性  
向上の目的について講義を  
受けたあと、ICT建機が  
実際に稼働する現場を見学  
した。

現場見学会は、技術開発  
が進む建設業界の現状を  
知ってもらうため、同社が  
初めて企画。社内に同級O  
Bもいることから、この機  
会に建設業界や建設業の技  
術を伝えることにした。

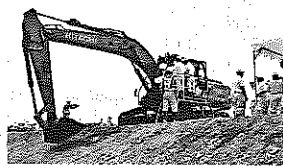
はじめに、現場代理人の  
竹市友彦土木課長が工事内

9/11 建設

ICT建機の説明  
を受ける生徒たち  
期待ができることな  
どを伝えた。  
続いて、日立建機  
日本側の担当者がI  
CT建機について講  
義。駆差1.5m以  
内という高精度を以  
じめとしたICT建  
機の特長を解説した

ほか、3D化された設計  
内容について説明。人  
手不足が進む中、ICT建  
機を活用することで若者な  
り、若手がこれからは強  
習得すれば重宝される」と  
話した。  
質疑応答では生徒たちが

ら、ICT建機に乗るため  
の資格やICT建機の値段  
などについての質問が寄せ  
られた。  
このあと、現場に移動  
し、ICT建機を昇り、生  
徒たちは実際に建機に乗  
込んで、搭載されている  
二タの意味なく、興味深  
い。



帯広農業高生招き  
i-Con紹介  
平田建設が  
現場見学会  
【帯広】平田建設(左

9/11 建設

社・土嶋は9日、  
i-Constructio  
n現場見学会  
を開いた。帯広開  
建設注の富秋十福川  
下流地区第一幹線明  
渠排水路東和基線工  
区の現場に帯広農業  
高生を招き、座学と見  
学を通してICT化  
する建設業の今を学  
んでもらった。写真。  
同社ではi-Conの  
推進に努めており、未来  
の担い手となる高校生を  
対象とした見学会を初め  
て企画。農業土木学科  
の2年生40人を前に、長  
谷川雅毅社長が「これか  
らはi-Conの時代。  
土木技術者もエンジニア  
のような地位を確立でき  
たら」と話した。

座学では現場代理人が  
工事概要とi-Con、  
日立建機日本の担当者が  
ICT建機の仕組みを解  
説。日立建機のICT油

圧シリアルノズルがO  
Xも用意し、マシンコ  
ントロールにも動作を  
運転席にある「イメン  
」の様子を見せた。  
生徒からは「ICT化  
で人員はどれほど減る  
か」「ICT建機の価格  
はどのくらい質問が出た。  
長谷川社長は「見学会を  
一つの契機に民間の土木  
業者にも関心を持ってく  
れたら」と話していた。